

試合番号 : 311	試合会場 : 川崎市とどろきアリーナ	観客数 : 3,285			
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:11	試合時間 : 02:11			
主審 : 津嶋 由香	副審 : 明井 寿枝				
NECレッドロケッツ	通算 2勝 0敗 ポイント: 6	16 第1セット 25	日立Astemoリヴァーレ	通算 1勝 1敗 ポイント: 2	
<p>監督コメント</p> <p>本日も苦しい試合となりましたが勝ち切ることで嬉しく思います。粘り強いディフェンスと思い切りあるオフェンスに苦しみながらも、最後まで諦めず我慢をして戦うことができて良かったです。サーブから良い流れを掴み、最後に一つ抜けることができて良かったです。</p> <p>会場にお越しいただいた皆さんの熱い応援も私たちの大きな力となりました。ありがとうございました。素晴らしいホームゲームで戦えたことに感謝し、これからもう戦っていきたいと思います。次週も熱い応援をよろしくおねがいます。</p>	3	30 第2セット 28	1	<p>監督コメント</p> <p>チャンピオンであるNECにチャレンジすることが今日のテーマでしたがずっと練習してきたサーブやブロックとディフェンスで優位に立つ場面も多く、嗅ぎ出すことはできたと思います。</p> <p>ただ、2、3セット目の序盤にミスで逆転されたことは、まだまだやれることがたくさんあると認識させられました。</p> <p>リーグの中で判断のスピードを上げることやスキルのレベルアップを図れるようにしていきたいです。</p> <p>多くの観客の皆様の前でゲームができたことを嬉しく思います。その中で少しでもリヴァーレのハレ面白いな、バレーボール楽しいなと感じていただけるよう頑張ります。</p>	
		26 第3セット 24			
		25 第4セット 21			
		第5セット			
<p>要約レポート</p> <p>第1セット、序盤は両チーム乱打戦となり、NECレッドロケッツ・ドルズ、日立Astemoリヴァーレ・オクム大庭の活躍で中盤まで両者譲らない展開となった。その後、NECはセッターを中川に変えるが、日立Astemoはオクム大庭のブロックポイント、アタックポイントでリードし、長内のアタックや雑賀のサービスエースで点差を広げ、オクム大庭の連続アタックポイントで第1セットを取った。</p> <p>第2セット序盤、NECはアチャロポンのバックアタックなどで得点を重ねるも、日立Astemoが先行し点差を広げる展開となった。中盤、NECドルズの活躍で同点まで詰め寄り、NEC小島の好プレーなど両チームの白熱した攻防が続いた。終盤、得点を取り合っていたが、古賀のサービスエースで激戦の2セットをNECが勝ち取った。</p> <p>第3セット開始直後、連続得点で日立Astemoが先行したが、NECはその点差を徐々に縮めていった。中盤、島村、古賀のブロックポイント、日立Astemo高間のアタックなどで一進一退の展開となった。最後は、NECが古賀のアタック、柳田のサービスエースでこのセットをものにした。</p> <p>第4セット、NECが序盤から古賀のバックアタック、山田の連続サービスエースで大きくリードした。日立Astemoは長内、野中のアタックで対抗するも、NECが終始有利な展開でセットを取り切り勝利した。</p>					

試合番号 : 312	試合会場 : 川崎市とどろきアリーナ	観客数 : 3,285			
開始時間 : 16:05	終了時間 : 17:52	試合時間 : 01:47			
主審 : 城 智人	副審 : 渡部 菜保子				
デンソーエアリービーズ	通算 1勝 1敗 ポイント: 3	25 第1セット 20	KUROBEアクアフェアリーズ	通算 0勝 2敗 ポイント: 1	
<p>監督コメント</p> <p>まず昨日の試合からいち早く気持ちを切り替えて、チーム一丸となって戦えたことが素晴らしい。ゲームのスタートからオフェンスでリズムを掴み、主導権を握ったが相手の粘り強いディフェンスと緩急のあるサーブに苦しんだ。</p> <p>しかし、こちらのサーブとブロックでリズムを取り戻し、ミドルからの攻撃を中心に勝ち切ることでできた。</p> <p>今日も多くの応援ありがとうございました。来週も強みを活かして戦えるようしっかりと準備していきます。</p>	3	25 第2セット 16	1	<p>監督コメント</p> <p>相手チームのしつこいネットディフェンスと粘りあるフロアディフェンスに対し、こちらの攻撃を決定することが終始苦しいゲーム展開であった。また重要な局面においてミスが出てしまったことで相手チームに流れを渡し、取り戻すことができなかった。</p> <p>昨日、本日もともにたくさんの方に応援していただき、心より感謝申し上げます。共に勝利を分かち合えるよう、次のゲームに向けて良い準備をしたい。</p>	
		22 第3セット 25			
		25 第4セット 18			
		第5セット			
<p>要約レポート</p> <p>デンソーエアリービーズとKUROBEアクアフェアリーズは、昨日の開戦戦を勝利で飾ることができずに開幕第2戦で対することになった。ともに勝利への執念を露わにして随所で素晴らしいプレーで会場を沸かせた。</p> <p>第1セット、KUROBEはコGRAM、山口、佐藤(黎)の攻撃、デンソーは横田(紗)、吉田、山下の攻撃を軸にシーソーゲームの展開となった。最後に一歩抜け出したデンソーがセットを先取した。</p> <p>第2セット、KUROBEはコGRAM、ゼベジオールのスパイクが決まり流れをつかもうとしたが、デンソーはセッター山口とミドルブロッカー横田(紗)のコンビネーションが冴えわたり、吉田のサービスエース、キャプテン中元の硬軟を使い分けた攻撃、麻野、山下のブロックなどもあってリードし、デンソーがセットを連取した。</p> <p>第3セット、KUROBEは選手全員が一丸となって粘り強くプレーし、コGRAM、住田のスパイクも効果的に相手を崩し、終盤に凄まじい追い上げを見せたデンソーを突き放し、このセットをものにした。</p> <p>第4セット、流れを引き戻したいデンソーは、山下、中元らのスパイク、麻野のブロックなどが効果的に決まり、大きくリードした。KUROBEはゼベジオール、コGRAM、住田のスパイク、山口のブロックなどで一矢報いるも及ばず、デンソーがこのセットを取り、今シーズン初勝利をものにした。</p>					

試合番号 : 313	試合会場 : 一本松総合運動公園体育館サン・アリーナ	観客数 : 540			
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:50	試合時間 : 01:50			
主審 : 森口 豊	副審 : 栗崎 慎太郎				
PFUブルーキャッツ	通算 0勝 2敗 ポイント: 0	20 第1セット 25	埼玉上尾メディックス	通算 2勝 2敗 ポイント: 6	
<p>監督コメント</p> <p>各セット、終盤の接戦の中で点数を取り切れなかった。そのような場面で各プレーの精度を上げて取り切れるよう、来週のゲームに向けて、またしっかりと準備をしていきたい。</p> <p>本日も沢山の応援、ありがとうございました。</p>	0	28 第2セット 30	3	<p>監督コメント</p> <p>輪島大会、沢山のご声援ありがとうございました。</p> <p>連勝することができました。</p> <p>PFUブルーキャッツの質の高い攻撃に終始苦しみました。その中でも埼玉上尾メディックスの選手達は、自分達を信じて丁寧なバレーボールを見せてくれました。</p> <p>接戦を取れたことは成長・突破に繋がります。引き続きご声援よろしくお願います。</p>	
		23 第3セット 25			
		第4セット			
		第5セット			
<p>要約レポート</p> <p>前日の開幕戦を落としたPFUブルーキャッツと初勝利を挙げた埼玉上尾メディックスの対戦。</p> <p>第1セット序盤、埼玉上尾は青柳のスパイクで大きくリード。PFUはサンタナ、ジャン、細沼のスパイク、ブロックで粘りを見せるが、最後は佐藤のスパイクで得点を重ねた埼玉上尾がセットを先取した。</p> <p>第2セット序盤、細沼、サンタナのスパイクでPFUがリードする。終盤、埼玉上尾が仁井田のスパイクとサービスエースで同点に追いつくと、デュースに持ち込む大接戦となり、どちらも譲らず点を重ねるが、最後は仁井田の連続得点により埼玉上尾がセットを連取した。</p> <p>第3セット序盤は、仁井田、青柳のスパイクで埼玉上尾がリード。中盤も仁井田、佐藤のスパイクで埼玉上尾がリードを保つ。終盤、PFUが細沼、サンタナ、志摩のスパイクで点差をつめるが、ロゾのスパイクが決まり埼玉上尾が連勝を飾った。</p> <p>集計中</p>					

試合番号 : 314	試合会場 : 一本松総合運動公園体育館サン・アリーナ	観客数 : 540			
開始時間 : 14:45	終了時間 : 15:58	試合時間 : 01:13			
主審 : 饗庭 和恵	副審 : 吉岡 奈々				
久光スプリングス	通算 4勝 0敗 ポイント: 12	25 第1セット 15	プレステージ・インターナショナルアランマーレ	通算 0勝 0敗 ポイント: 0	
<p>監督コメント</p> <p>2日間、熱いご声援に感謝します。</p> <p>プレステージ・インターナショナルアランマーレは、ディフェンスで粘るチームだったので、とにかく準備を早くして、しっかり自分たちのやりたい形を作ろうと試合中に言い続けた。</p> <p>セットを重ねることに自分たちのバレーの精度を上げることができて、非常に良いゲームとなった。</p> <p>今シーズンは、スケジュールが例年より短い期間で行われるということもあり、いつも以上に一戦一戦が大事になります。セット・試合を重ねるごとに、成長していきますので、引き続き熱い応援よろしくお願います。</p>	3	25 第2セット 15	0	<p>監督コメント</p> <p>高さやパワーのある久光スプリングスに対して、自分達の強みであるトータルディフェンスが機能せず、防戦一方の展開となってしまいました。</p> <p>気持ちを切り替えて次の一戦に準備していきます。</p> <p>引き続きご声援よろしくお願います。</p>	
		25 第3セット 14			
		第4セット			
		第5セット			
<p>要約レポート</p> <p>開幕4連勝を狙う久光スプリングスと、初勝利をあげたいプレステージ・インターナショナルアランマーレとの一戦。</p> <p>第1セット序盤、久光・長岡のサーブが効果的に働き、リードを広げる。その後も深澤、アダムのサーブでも連続得点が続き、そのまま久光がセットを先取した。</p> <p>第2セット序盤、平山のサービスエースをきっかけに久光が流れを掴んだ。アランマーレもセッター石盛を中心にサイドに広く攻撃を展開するも、久光のブロックに阻まれる。終盤、深澤が2連続サービスエースを決め、久光がセットを連取した。</p> <p>第3セット、アランマーレは小野山をスターティングメンバーに起用し流れを変えようとするが、久光の高いブロックに阻まれてしまう。終盤には栄の華麗なトスワークからアダムが強力なスパイクを決めるなど、久光が大きくリードを広げ、開幕4連勝を飾った。</p>					

試合番号 : 315		試合会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)				観客数 : 1,178							
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:21		試合時間 : 01:21		主審 : 富田 博一							
						副審 : 増岡 三佳子							
岡山シーガルズ		通算	0勝	2敗	21	第1セット	25	JTマーヴェラス		通算	4勝	0敗	
		ポイント : 1								ポイント : 12			
監督コメント	<p>昨日の反省を活かし、ゲームスタートは拮抗したゲーム運びとなった。しかし、ゲームが進むにつれて相手がサーブ、攻撃を工夫してきたことに対応が躊躇した時間が長く、2、3セットの流れを引き寄せることができなかった。</p> <p>これからは対応力とプレーの精度の厳しさをアップしていくことが急務。来週の試合に向けて修正をしていきたい。</p> <p>2日間に渡り、たくさんの熱いご声援、誠にありがとうございました。</p>		0	12		第2セット	25	3	<p>本日もたくさんの応援ありがとうございました。</p> <p>昨日の試合から自分達の修正と勝つために必要な準備をしっかりと行い、今日のゲームに臨んだ。</p> <p>岡山シーガルズの粘り強いディフェンスに苦しめられる場面はありましたが、相手以上に粘り強く戦い、全員で1点を取りに行く姿勢を忘れずに勝ち切ることができました。</p> <p>今週の2試合で出た良かった点・改善点を整理して、次戦に向けてさらに成長できるように全員で準備していきたいです。</p> <p>2日間、たくさんの応援ありがとうございました。引き続き応援よろしくお願います。</p>				
				16		第3セット	25						
						第4セット							
						第5セット							
要約レポート		<p>ホームゲームで勝って勢いをつけたい岡山シーガルズと連勝を伸ばし首位を堅持したいJTマーヴェラスの一戦。</p> <p>第1セット、岡山は山城、中本、JTはドルーズ、田中がポイントを重ね点を奪い合う。中盤まで一進一退の攻防が続くが、JTはサンティアゴが高い打点からの速攻を決め、リードする。岡山も金田、船田の好レーブで粘りを見せるが、JTは林やドルーズの攻撃で引き離し、このセットを先取した。</p> <p>第2セット、勢いに乗るJTは、田中のサービスエース、ドルーズ、林の攻撃でリードする。岡山は、田口の速攻で反撃を試みるが、JTの勢いは止まらず、東が攻撃陣を多彩に操り、このセットも連取した。</p> <p>第3セット、このセットもJTの勢いは止まらず、林のアタックやドルーズのサービスエースでリードする。岡山も好レーブからラリーを制し、会場を沸かすプレーで応戦するが、JTは田中、林が攻守に活躍し、このセットも奪い勝利した。</p>											

試合番号 : 316		試合会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)				観客数 : 1,178							
開始時間 : 15:30		終了時間 : 16:54		試合時間 : 01:24		主審 : 西山 尚幸							
						副審 : 佐々木 伸子							
東レアローズ		通算	0勝	2敗	15	第1セット	25	トヨタ車体クインシーズ		通算	2勝	2敗	
		ポイント : 0								ポイント : 5			
監督コメント	<p>自分たちの強みである攻撃的なバレーを展開することができず、守りに入ってしまった。</p> <p>トヨタ車体のサーブレシーブを崩すことができず、後手に回ってしまったので、来週はしっかりと修正していきたい。</p> <p>本日は応援ありがとうございました。引き続き応援よろしくお願います。</p>		0	18		第2セット	25	3	<p>本日は3-0で勝ち、2連勝できたことに非常に嬉しく思います。また、この勢いを来週のホームゲームにつなげたいと思います。ゲーム内容としては、スタートから集中力が高く戦え、ミーティングでの昨日の修正ポイントとゲーム対応を選手が良くできていたところが勝因であった。この良い形を来週につなげることと、気持ちをもう一度引き締めたいと思います。</p> <p>本日も応援ありがとうございました。</p>				
				23		第3セット	25						
						第4セット							
						第5セット							
要約レポート		<p>今シーズンの初勝利を目指す東レアローズと昨日に続き連勝を狙うトヨタ車体クインシーズの一戦。</p> <p>第1セット、立ち上がりからトヨタ車体が大川、ファンヘッケ、鴨原のアタックなどでリードを奪う。東レもヌワカロール、深澤を中心に攻撃し反撃するが、トヨタ車体は大川のサービスエースやハッタヤのブロックなどでリードを広げ、そのまま逃げ切り、セットを先取した。</p> <p>第2セット、このセットも序盤からトヨタ車体がファンヘッケ、ハッタヤが得点を重ねリードを奪う。東レもヌワカロール、タナバンのアタックやブロックなどで追い上げにかかるが、トヨタ車体がファンヘッケのアタックや周田のブロックなどで得点を重ね、このセットも連取した。</p> <p>第3セット、序盤から東レは深澤、ヌワカロール、トヨタ車体はファンヘッケを中心に得点を重ね互角の展開が続く。中盤に入りトヨタ車体が大川、ファンヘッケのブロックで抜け出しにかかるが、東レも深澤の活躍などで反撃し、終盤まで白熱した展開が続くが、最後はファンヘッケがアタックとサービスエースで連続得点しこのセットも奪い、トヨタ車体が昨日に続き連勝を飾った。</p>											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :							
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :							
						副審 :							
		通算	-勝	-敗		第1セット				通算	-勝	-敗	
		ポイント :								ポイント :			
監督コメント						第2セット							
						第3セット							
						第4セット							
						第5セット							
要約レポート													

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :							
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :							
						副審 :							
		通算	-勝	-敗		第1セット				通算	-勝	-敗	
		ポイント :								ポイント :			
監督コメント						第2セット							
						第3セット							
						第4セット							
						第5セット							
要約レポート													